※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０１

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「改訂版　高等学校　現代の国語」（数研出版）						
副教材等	・改訂版　大学入試の核心漢字と語彙 3750（尚文出版） ・基本の現代文大学入試共通テスト対策新装二版（尚文出版） ・カラー版　新国語便覧（第一学習社） ・シグマベスト　日本文学史要点チェックノート（文英堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・私たちは「言葉」を用いて思考し、表現し、理解します。表現する力、読み取る力は生きていく上で重要です。「生きる力」を育むために、主体的に積極的に学習に取り組んでください。
・授業では「読む」活動だけでなく、話し合いや論述などの「話すこと」・「聞くこと」・「書くこと」の活動も行います。実社会や実生活に生かせるよう、「言葉の特徴や使い方」に関する知識や技能を身につけ、「思考力」・「判断力」・「表現力」等の能力を育成し、「国語の能力」を高められるよう努力してください。
・授業の前に自分で本文を読んでおきましょう。分からない漢字の読みや語句の意味があれば、辞書などで調べておきましょう。それでもわからないことや疑問に思ったことは授業で解決し、学んだことは必ず復習をして身につけてください。
・授業のノートは、板書以外でも重要なことだと思えばメモしておきましょう。小テストは家庭学習が重要です。ワークシートは提出期限を守ってください。　プリント類を「埋める」のではなく、じっくり考えて読み解きましょう。

2　学習の到達目標

言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・ 能力を次のとおり育成することをめざす。
（1）実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
（2）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（3）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけている	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持とうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	目的に応じて情報を聞き取る。注意深く正確に聞く。聞き手にわかりやすく話す。 ［教材］ 「風が通るとき」田中真知	a:文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b:［読］文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している c:文章の論理展開を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って具体的に考えようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ［教材］ 「水の東西」山崎正和	a:個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b:「読」文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	定期考査 ワークシート	発問評価 ワークシート
	意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ［教材］ 「「わらしべ長者」の経済学」 梶井厚志	a:文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b「読」文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	ワークシート	ワークシート 班活動による相互評価	ワークシート
	文章中の抽象的な表現について説明する。自分の認識が一面的になっていることはないか、例を参考に話し合う。 ［教材］ 「コインは円形か」 佐藤信夫	a:言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b:［読］目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりする。 c:「要約作成のポイント」を熟読して理解し、学んだ知識を自分なりに活用している。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
二学期	主張と根拠の関係、根拠の妥当性について考える。 ［教材］ 実用の文章2 根拠の妥当性を説明する	a:主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b:［書］自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c: 解説内容を粘り強く理解し、論証の仕方について学習課題に沿って考えようとしている。	ワークシート	ワークシート 班活動による相互評価	ワークシート 班活動の観察
	本文の抽象的表現に対応する具体例を指摘する。	a:文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。	ワークシート 定期考査	ワークシート 班活動によ	班活動の観察

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「いま平和とは」最上敏樹	b:［読］文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:文章構造について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。		る相互評価 定期考査	ワークシート
	日本語と英語の単語を比較し、認識される対象にどのような違いがあるかを調べる。 ［教材］ 「ものとことば」鈴木孝夫	a:言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b:［読］文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	環境問題に関する国際的な取り決めや、日本の法律や条例について調べ、発表する。 ［教材］ ズームアップ 「環境のこれから」	a:実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b:「話・聞」話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 c:テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、課題に沿って考えたことを発表しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	発問評価 ワークシート
三学期	本文の批評文としての構成を捉え、『夢十夜』についての筆者の考え、立場を理解する。 ［教材］ 「無意識を滋養する術」 ドミニク・チェン 「夢十夜」 夏目漱石	a: 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b:［書］読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 班活動による相互評価 定期考査	班活動の観察 ワークシート
	本文の内容とチャーチルの言葉を踏まえて、「独裁体制」と比較しながら「民主政治」の特徴を説明する。 ［教材］ 「政治的思考」 杉田敦	a:実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:［読］目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c:筆者の意見や参考資料をもとに実社会の問題について積極的に考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	《政治的思考》と比較しながら読み、共通している点、異なっている点を考える。	a:主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b: ［話・聞］自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にす	ワークシート 定期考査	ノート ワークシート 定期考査	班活動の観察

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 探究の扉 「未来をはじめる」	るとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：異なる種類の文章を積極的に読み比べて、それぞれの筆者の立場を理解したうえで、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。			ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　２０　　）時間

・書くこと　　…　（　　３０　　）時間

・読むこと　　…　（　　１０　　）時間